



明日を創る。未来を守る。

小俣組は、建設を通して人々や街の明日を創り続けて100年。建てた後のその先の未来を見据え、人々の暮らしを、未来を、守ってきました。2022年、私たちは100周年を期に、新たな一歩を踏み出します。この先も明日を創り、未来を守る。そんな存在であり続けるために。

小俣組は、関東大震災が起こる前年の大正11年に創業し、「人」に携わる事業である建設事業と介護事業、二つの事業を軸に展開する横浜の企業です。「明日を創る。未来を守る。」をモットーとし、100年もの間、現場死亡災害数0を誇ってきました。2022年8月、おかげさまで100周年を迎えます。お客さま、お取引先さま、地域のみなさまに心より敬意と感謝を申し上げます。

100
SINCE 1922 YEARS

小俣組の「明日を創る、未来を守る」取り組み

人生のどんな瞬間にも負けない、輝ける場所を。介護部門の安心・安全へのこだわり。

介護付有料老人ホーム「サニーステージ」を運営する小俣組。今回は、介護品質の向上を担う鈴木幸子が、安心・安全へのこだわりについて語ります。

介護付有料老人ホーム
サニーステージ

サニーステージ
品質管理課 次長
鈴木 幸子



入居者さまも職員も、自分らしく輝ける場所。

入居者さまの自慢の施設を目指して。

私たちが大切にするおともなひの心は、入居者さまを知ることから始まります。ご本人のことを深く知り、理解することで、ご自宅と同じような安心感はもちろん、より安全な場所を提供できると考えています。結果的に入居者さまが自分らしく輝いてくれたら、それ以上に嬉しいことはありません。これは入居者さまに限らず、職員も同じです。一人ひとりがこれまでの経験を生かし、いきいきと働き、輝ける。それが、小俣組の「サニーステージ」です。

私たちが大切にするおともなひの心は、入居者さまを知ることから始まります。ご本人のことを深く知り、理解することで、ご自宅と同じような安心感はもちろん、より安全な場所を提供できると考えています。結果的に入居者さまが自分らしく輝いてくれたら、それ以上に嬉しいことはありません。これは入居者さまに限らず、職員も同じです。一人ひとりがこれまでの経験を生かし、いきいきと働き、輝ける。それが、小俣組の「サニーステージ」です。

人生のどんな瞬間にも負けない、輝ける場所を。介護部門の安心・安全へのこだわり。



小俣組 建築部 次長
坂上 高広



小俣組 建築部
坂上 廉

32年前の私は、右も左もわからず、業者さんや職人さんに怒られてばかりいました。そんな私も成長し、当時お世話になった業者さんや職人さんと、今も一緒に働いていられることを何より嬉しく感じています。そして、私自身が心からいいなと思えるこの会社に、息子が就職してくれたことも、嬉しかったですね。これからも息子を始めとした若い力と共に、明日を創り、無限の未来を守っていききたいと思います。

現場で作業をしてくださる職人さんを、第一に想っています。それが、安心・安全につながると思っています。また、小俣組の社員は仲が良く、事務所や現場の雰囲気も良いので、いろいろな職人さんから「小俣組の人は明るいし、現場が穏やかでやりやすい」と言ってもらえることが多いです。そんな環境だからこそ、現場死亡災害数0を実現できているのかもしれない。

業者さん、職人さんと共に明日を創り、未来を守っていく。

小俣組は創業以来、現場死亡災害数0を誇っていますが、これは日々の安全が積み重なった結果です。まずは、自分自身が安全を確保できる状況や環境を作る。そして、どんなに疲れても笑顔で帰宅する。大きな安心は、社員一人ひとりの心がけや強い思いから生まれると確信しています。

職人さんを大切にしたい、社員同士の仲の良さが安全につながる。現場で作業をしてくださる職人さんを、第一に想っています。それが、安心・安全につながると思っています。また、小俣組の社員は仲が良く、事務所や現場の雰囲気も良いので、いろいろな職人さんから「小俣組の人は明るいし、現場が穏やかでやりやすい」と言ってもらえることが多いです。そんな環境だからこそ、現場死亡災害数0を実現できているのかもしれない。

大きな安心は、社員一人ひとりの安全から生まれる。

僕にとって父は、憧れの存在。父のような現場監督になるのが夢。

長い歴史を持つ小俣組には、親子二代で働く社員がいます。今回は、勤続年数32年の父・坂上高広、父の背中を見て4年前に入社した息子・坂上廉が、安心・安全へのこだわりについて語ります。

現場死亡災害数0を誇り、100年。建設部門の安心・安全へのこだわり。



株式会社 小俣組
www.komatagumi.co.jp

100周年記念サイト 公開中 ▶

